



新報

東京日報
新報社編輯
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

京城日誌

東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新標語

新標語
新報社編輯

歐露方面

歐露方面
新報社編輯

入國の現況

入國の現況
新報社編輯

首都の現況

首都の現況
新報社編輯

電車時刻の改正

電車時刻の改正
新報社編輯

差別平等

差別平等
新報社編輯

北海道士産

北海道士産
新報社編輯

神出鬼没

神出鬼没
新報社編輯

英字手紙練習帳
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

國形サイター錠
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

輪車トルネ
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

所工鐵岡福
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

英字手紙練習帳
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

國形サイター錠
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

輪車トルネ
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

所工鐵岡福
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

新婦人
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

秋野孝道
禪宗綱要
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

若き未亡人の悲痛の告白
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

愛兒に死別した母の涙
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

問題の大本教の真相
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

最新流行の米國式子供夏洋服の縫方
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

尼僧の遺族
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

主婦之友の特有の有益な記事
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

先生健作
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

吉祥草
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

珍太郎日記
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

東京家政研究會
大正九年七月一日
東京市丸の内區有樂町一丁目
電話 二二二二

獨石炭提供承諾

獨石炭提供承諾
獨石炭提供承諾
獨石炭提供承諾

日米新協約準備

日米新協約準備
日米新協約準備
日米新協約準備

全世界金產額減少

全世界金產額減少
全世界金產額減少
全世界金產額減少

聯合防禦實現

聯合防禦實現
聯合防禦實現
聯合防禦實現

段軍第一線占領

段軍第一線占領
段軍第一線占領
段軍第一線占領

定國軍大捷

定國軍大捷
定國軍大捷
定國軍大捷

定國軍楊州占領

定國軍楊州占領
定國軍楊州占領
定國軍楊州占領

段軍直隸軍追擊

段軍直隸軍追擊
段軍直隸軍追擊
段軍直隸軍追擊

兩方面變化無

兩方面變化無
兩方面變化無
兩方面變化無

邊防軍北京着

邊防軍北京着
邊防軍北京着
邊防軍北京着

安福解散要請

安福解散要請
安福解散要請
安福解散要請

外交團食糧救濟

外交團食糧救濟
外交團食糧救濟
外交團食糧救濟

豫算問題討論

豫算問題討論
豫算問題討論
豫算問題討論

勅令公布

勅令公布
勅令公布
勅令公布

臨時戶口調查

臨時戶口調查
臨時戶口調查
臨時戶口調查

注意事項

注意事項
注意事項
注意事項

北鮮近情

北鮮近情
北鮮近情
北鮮近情

通商日收縮

通商日收縮
通商日收縮
通商日收縮

海東銀行開業

海東銀行開業
海東銀行開業
海東銀行開業

運轉事務所

運轉事務所
運轉事務所
運轉事務所

寸產

寸產
寸產
寸產

京電延長線

京電延長線
京電延長線
京電延長線

朝鮮肥田渡

朝鮮肥田渡
朝鮮肥田渡
朝鮮肥田渡

高島中將視察

高島中將視察
高島中將視察
高島中將視察

英大使滿洲視察

英大使滿洲視察
英大使滿洲視察
英大使滿洲視察

駐滬外國公使

駐滬外國公使
駐滬外國公使
駐滬外國公使

朝鮮視察團

朝鮮視察團
朝鮮視察團
朝鮮視察團

大邱物價低落

大邱物價低落
大邱物價低落
大邱物價低落

衛生勤務

衛生勤務
衛生勤務
衛生勤務

京株開場期

京株開場期
京株開場期
京株開場期

通信施設改善

通信施設改善
通信施設改善
通信施設改善

遞信局局長談

遞信局局長談
遞信局局長談
遞信局局長談

人事學生狀況

人事學生狀況
人事學生狀況
人事學生狀況

段討伐援助打電

段討伐援助打電
段討伐援助打電
段討伐援助打電

現物市場法

現物市場法
現物市場法
現物市場法

憲法不信任上

憲法不信任上
憲法不信任上
憲法不信任上

憲法提出內定

憲法提出內定
憲法提出內定
憲法提出內定

總醫院醫院

總醫院醫院
總醫院醫院
總醫院醫院

生院法案可決

生院法案可決
生院法案可決
生院法案可決

朝鮮關係法律案

朝鮮關係法律案
朝鮮關係法律案
朝鮮關係法律案

訪客を留止めねばならぬのだから、

此の種臣少年の一家は計らずも男の事である無情な種一匹に
 比よく不安な世界から逃れたが、
 終つて現在では一女三男を
 養つて居る。

椎尾博士講演會

水害被災者に
決せり會見中
るを以て相當
戸別に訪問中

川すなわに
約五十戸あ
を求め役目
間し互右の
上恩の情であつたが檢校の母
船の停泊及び其他雜用しの關係
イルムの延考さなり自然と聞

○安東銀行 十五万現物出金
小洋銀百圓到金 一二〇六
中國銀行百圓到金 七九一
大正銀行百圓到金 九五四
第一銀行 金 一五
第二銀行 金 一五
第三銀行 金 一五
第四銀行 金 一五
第五銀行 金 一五
第六銀行 金 一五
第七銀行 金 一五
第八銀行 金 一五
第九銀行 金 一五
第十銀行 金 一五
第十一銀行 金 一五
第十二銀行 金 一五
第十三銀行 金 一五
第十四銀行 金 一五
第十五銀行 金 一五
第十六銀行 金 一五
第十七銀行 金 一五
第十八銀行 金 一五
第十九銀行 金 一五
第二十銀行 金 一五
第二十一銀行 金 一五
第二十二銀行 金 一五
第二十三銀行 金 一五
第二十四銀行 金 一五
第二十五銀行 金 一五
第二十六銀行 金 一五
第二十七銀行 金 一五
第二十八銀行 金 一五
第二十九銀行 金 一五
第三十銀行 金 一五
第三十一銀行 金 一五
第三十二銀行 金 一五
第三十三銀行 金 一五
第三十四銀行 金 一五
第三十五銀行 金 一五
第三十六銀行 金 一五
第三十七銀行 金 一五
第三十八銀行 金 一五
第三十九銀行 金 一五
第四十銀行 金 一五
第四十一銀行 金 一五
第四十二銀行 金 一五
第四十三銀行 金 一五
第四十四銀行 金 一五
第四十五銀行 金 一五
第四十六銀行 金 一五
第四十七銀行 金 一五
第四十八銀行 金 一五
第四十九銀行 金 一五
第五十銀行 金 一五
第五十一銀行 金 一五
第五十二銀行 金 一五
第五十三銀行 金 一五
第五十四銀行 金 一五
第五十五銀行 金 一五
第五十六銀行 金 一五
第五十七銀行 金 一五
第五十八銀行 金 一五
第五十九銀行 金 一五
第六十銀行 金 一五
第六十一銀行 金 一五
第六十二銀行 金 一五
第六十三銀行 金 一五
第六十四銀行 金 一五
第六十五銀行 金 一五
第六十六銀行 金 一五
第六十七銀行 金 一五
第六十八銀行 金 一五
第六十九銀行 金 一五
第七十銀行 金 一五
第七十一銀行 金 一五
第七十二銀行 金 一五
第七十三銀行 金 一五
第七十四銀行 金 一五
第七十五銀行 金 一五
第七十六銀行 金 一五
第七十七銀行 金 一五
第七十八銀行 金 一五
第七十九銀行 金 一五
第八十銀行 金 一五
第八十一銀行 金 一五
第八十二銀行 金 一五
第八十三銀行 金 一五
第八十四銀行 金 一五
第八十五銀行 金 一五
第八十六銀行 金 一五
第八十七銀行 金 一五
第八十八銀行 金 一五
第八十九銀行 金 一五
第九十銀行 金 一五
第九十一銀行 金 一五
第九十二銀行 金 一五
第九十三銀行 金 一五
第九十四銀行 金 一五
第九十五銀行 金 一五
第九十六銀行 金 一五
第九十七銀行 金 一五
第九十八銀行 金 一五
第九十九銀行 金 一五
第一百銀行 金 一五

に折れず、すべからぬに堅固に牽制
さるゝは當然たるべし之に反く
し農家の持來賣出しを弄ひ終日
出納り加増し來りたるが當り口
の外思惑的の進みなきに止るこ
して其の利益より其の害より

力調三品特電

●十七日抽選

七月限 三三、七、八〇
八月限 三三、九、〇〇
九月限 三三、一、〇〇
十月限 三三、四、二五〇

富士電機

カタクカ

送刊實說書中錄次第贈呈
 京城府
 會社
 發賣元
 京城日報社代理部
 振聲水城三〇番

應二作製
柿澁 蓑笠
京坂磨南大門通五十目
倉村谷京城出張所



